

令和2年(2020年)11月 花き部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2020年11月 数 量	2020年11月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	切花	キク	愛知県・長崎県が主要産地です。台風等の影響もあり、入荷量は減少しました。平均単価は前年並みで推移しました。	729,007	61	83%	98%
2		小菊	沖縄県が主要産地です。秋の天候不順で作柄が悪く、入荷量は減少しました。平均単価は安く推移しました。	110,630	32	85%	87%
3		バラ	愛知県・岡山県が主要産地です。出荷量が少なく、入荷量はかなり減少しました。平均単価は安く推移しました。	96,669	82	65%	82%
4		カーネーション	千葉県、愛知県が主要産地です。天候が悪く、入荷量は減少しました。平均単価はやや安く推移しました。	417,548	42	85%	92%
5		鉄砲ゆり	千葉県、鹿児島県が主要産地です。作柄が悪く、入荷量は減少しました。平均単価は、かなり高く推移しました。	4,515	138	86%	137%
6	鉢物	シクラメン	千葉県、埼玉県、神奈川県が主要産地です。作柄が悪く、入荷量はかなり減少しました。平均単価は高く推移しました。	28,869	342	69%	112%
7							
8							

【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+)0~2%
- ②やや増加(減少):(+)3~10%
- ③増加(減少):(+)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+)51%以上